

# 記憶の中の包摂と排除

2016年12月17日(土)  
13:00-18:00

会場：長崎大学 文教キャンパス  
多文化社会学部3F・32教室

司会：劉傑（早稲田大学 教授）

13:00～13:10 開会の辞

劉傑

## Session1. 現代の東アジア国際関係

13:10～14:10

首藤明和（長崎大学 教授）  
森川裕二（長崎大学 教授）  
野口真広（早稲田大学 次席研究員）  
黄 斌（早稲田大学 講師）

「記憶を予期」  
「境界と記憶の政治」  
「カウンターカルチャーと再記憶化」  
「日本首相の靖国参拝に対する中国政府の対応と  
ナショナル記憶の再編」

14:10～14:20 <coffee break>

14:20～14:50 ディスカッション

## Session 2. 歴史記憶の表象

14:50～15:50

南 誠（長崎大学 准教授）  
鄭美香（早稲田大学 大学院生）  
  
鄭成（早稲田大学 主任研究員）

「往還する満州移民の包摂と排除」  
「忘れられた被爆者  
— 韓国社会における被爆者問題と平和運動」  
「日中関係の緊張期における中国人留学生の  
歴史認識について」  
「日中友好協会の分裂について」

西野可奈（東京農工大学 特任准教授）

15:50～16:00 <coffee break>

16:00～16:30 ディスカッション

## Session 3. 博物館・展覧会

16:30～17:15

馬 曉華（大阪教育大学 准教授）

Mark Caprio（立教大学 教授）  
張 碧惠（早稲田大学 次席研究員）

「戦争をいかに記憶するか  
：博物館が語る日中戦争観の相剋」  
「戦争博物館と国家物語：日本・韓国・米国」  
「歴史文物における記憶とナショナリズム  
—1948年の「台湾文物展覧会」を中心に—」

17:15～17:45 ディスカッション

17:45～18:00 閉会の辞

森川裕二

お問合せ：早稲田大学 地域・地域間研究機構 東アジア国際関係研究所 masahiro\_noguchi@aoni.wasedajp (野口)

主催：長崎大学 多文化社会学部

共催：大阪教育大学 JSPS 基盤B グローバル時代に対応する新たな歴史教育戦略の構築に関する国際比較研究  
早稲田大学 東アジア国際関係研究所

会場地図：<http://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/access/bunkyo/index.html>

